

# CentreCOM™ FH612TX・FH612TXS クイックインストールレーションガイド

---

この度は、「CentreCOM FH612TX・FH612TXS」(以下 FH612TX/TXS と略記します。)をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
このガイドでは、FH612TXとFH612TXSを用いて、すぐにネットワークを構築できる方法について説明しています。FH612TX/TXSの詳しい使用方法については、「FH612TX・FH612TXS ユーザーマニュアル」をご覧ください。

## 内容物の確認

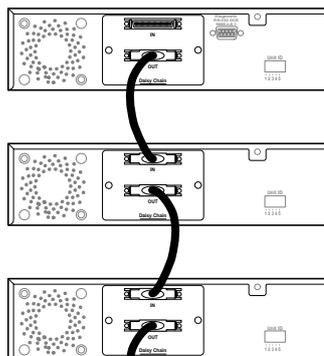
まず、FH612TX/TXSの梱包箱の中に、以下のものが入っていること確認してください。

- ・FH612TX/TXS 本体
- ・AC 電源コード
- ・スタックケーブル
- ・19 インチ取り付け用金具 (2 個) とネジ (8 本)
- ・ゴム脚 (4 個)
- ・ユーザーマニュアル
- ・お客様インフォメーション登録カード
- ・保証書
- ・本クイックインストールレーションガイド

## インストールの開始

1. FH612TX/TXS をそれぞれいねいに梱包箱から取り出し、重ねて置きます。スタックは棚や台などの平面上に設置したり、標準の19インチラックに取り付けたりできます。
2. スタック内の各 FH612TX/TXS の本体背面にある DIP スイッチを使用して、FH612TX/TXS の Unit ID 番号を設定します。デフォルトは「2」に設定されています。マスターハブとして使用する FH612TX の ID 番号は必ず「1」に設定してください。他のスレーブハブの ID 番号には「2 ~ 5」を使用します。スタック内の Unit ID 番号は重複しないようにしてください。

3. 付属のスタックケーブルを使用して、スタック内のFH612TX/TXS同士を接続します。下図のように隣り合わせとなるFH612TX/TXSを、本体背面にあるDaisy Chainポートの「IN」と「OUT」で接続します。



4. FH612TX/TXSの本体前面にある100BASE-TXポートにネットワーク端末を接続します。ケーブルはストレートタイプのカテゴリ5UTPケーブルを使用してください。
5. スタック内のすべてのFH612TX/TXSに電源を入れます。マスターハブとして使用するFH612TXは自己診断テストを行い、本体前面のLEDがその経過を表示します。

この時点で、通常の管理機能を持たないハブとしての準備は完了です。

FH612TXはIPアドレスなし(=0.0.0.0)で出荷しています。有効なIPアドレスがないと、FH612TXマスターハブはエラーを表示して、約1分ごとに再起動を繰り返します。マネージメントソフトウェアを含むネットワーク管理システムを使用してFH612TX/TXSを管理する場合は、FH612TXマスターハブにIPアドレスを指定してください。IPアドレスの設定方法には次の2種類があります。

## BOOTP を使用して IP アドレスを設定する方法

FH612TX/TXSを設置するネットワーク上にBOOTPサーバがある場合は、FH612TXのMACアドレス、IPアドレス、サブネットマスク、およびboot filename (bootファイル名)をBOOTPサーバのデータベースファイルに追加します。BOOTPサーバのboot filenameフィールドには、ローカルなTFTPサーバからアクセス可能なFH612TXのboot configuration filename (boot用構成ファイル名)を入力してください。このファイルの中身は空でもかまいません。ブートシーケンスとboot configuration fileの内容に関しては、「FH612TX・FH612TXS ユーザーマニュアル」を参照してください。

## コンソールを使用して IP アドレスを設定する方法

手動で IP アドレスを設定するには、次の手順で行ってください。

1. VT100 互換の通信ソフトが実行できる RS-232C インターフェイス付きパソコン、または非同期の RS-232C インターフェイスをもつ VT100 互換の端末装置を FH612TX マスターハブの本体背面にある Diagnostic (RS-232C) ポートに接続します。ケーブルはご使用の端末装置に合わせたストレートの RS-232C ケーブルを使用してください。ターミナルのパラメータは、9600bps、8 ビット、パリティなし、および 1 ストップビットに設定します。
2. FH612TX がブートシーケンスを開始したら、Ctrl+C キーを押して、「PROM System Menu」画面を表示します。

```
FH612TX Stackable Hub - PROM System Menu

System Configuration
TCP/IP Parameters Configuration
Out-of-Band/Console Configuration
System Reset
Software Update
Execute Bootload
```

3. 「TCP/IP Parameters Configuration **メニュー**」を選択して、IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイを入力します。SAVE を選択して Enter キーを押すと、入力内容が有効となります。次に EXIT を選択して Enter キーを押します。

```
FH612TX Stackable Hub - TCP/IP Parameters Configuration Menu

Interface #<1   Media Type: Ethernet>

IP Address      [0.0.0.0    ]
Subnet Mask     [0.0.0.0    ]
Default Gateway [0.0.0.0    ]

Send BOOTP Request Upon Power Up <No >

HELP      SAVE      EXIT
```

- 「Software Update メニュー」を選択して、スペースバーで Software Update Control フィールドの <Enable> を <Disable> に切り換えます。手順3と同様に、SAVE、EXIT の順に選択します。

```
FH612TX Stackable Hub - Software Update Menu

Software Update Control      <Enable >
Software Update Mode        <Network  >

Boot Protocol                <BOOTP&TFTP>
Boot Server IP Address      [0.0.0.0      ]
Boot File Name              [
Last Boot Server IP Address: 0.0.0.0
Last IP Address:           0.0.0.0

                                HELP      SAVE      EXIT
```

- 「Excute Bootstrap メニュー」を選択して、FH612TX を再起動させます。

以上で、FH612TX/TXSのスタックを使用して、ネットワーク上のネットワーク管理端末からスタックを管理する準備が完了しました。FH612TXのマネージメントソフトウェアを使用した管理方法については「FH612TX・FH612TXS ユーザーマニュアル」を参照してください。